

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		1	・曜日やイベントにより人数が多く、様く感じる時もありますが、感染症対策も含めて1ヶ所に集中しないように、常に配慮しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	1		・毎日、児発管、保育士等、理学療法士、看護師は1名ずつ必ず配置しており、1日当たりの平均配置人数は6名で、手厚い支援を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			・スロープ、車いす用トイレ等を完備しています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1	2	・新規利用にあたっての目標設定や利用後の目標の修正、モニタリング前の振り返り等は月に1度の職員会議や各職種毎に話し合いを利用児毎に個別で話しています。今後は、全職員が担当外や得意不得意の枠を超え、参画して意見を言う意識付けをしていきたいと考えています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2		・アンケートはもとより、日ごろに業務の中で保護者から頂いた貴重な意見を参考にして、日々の支援に取り入れさせて頂いています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2		・弊社HPIにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	3	・現在、第三者による外部評価は行っていません。今後、必要であれば検討をしていきたいと思ひます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1		・外部研修には、職員に積極的に参加してもらっています。資格取得の研修等については会社負担で受講してもらっています。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2		・アセスメントでは、保護者からのニーズや課題に偏らずに、子どもたち本人のニーズも汲み取り、子どもたちも理解できる計画書作成を心掛けています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3	1	・弊社が導入しているHUGIにて、アセスメントの内容を活用して計画書やモニタリングの作成が出来るようにしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1		・活動プログラムは毎月1回、職員全員で考えている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		1	・活動プログラムは毎月2回、職員全員で考えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7		2	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		1	・子どもたちの来所前に勤務者全員で申し送りを行い、その日の送迎の確認や行事等の段取りの説明を毎日必ず行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			・子どもたちの送り完了後に1日の振り返りとして勤務者全員で、今日の反省点や帰りの送迎時に保護者と話したこと等を必ず報告し、全員が共有するようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			・日々の申し送りノートに記載して、内容を就業前に確認してもらうようにしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			・子どもたちの変化や新たな問題点に対応するために、必要性がある場合は随時モニタリングを行い、計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	3		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			・利用児毎に明確な担当者は設けてはいないが、対象の利用児が一番かかわりの深い、信頼を寄せている職員を担当者会議に参加させている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9			

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	4	2	・現在は主治医等との連絡体制は明確には整えられていないが、保護者からの状況確認や医師の指示書等を提出して頂き、それに基づいて支援を行っている。不明な点がある場合は、病院に連絡をさせて頂いている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	3	・左記の機関から就学時に利用開始になる利用児がないため実行できていないが、そのような状況が発生した場合は、情報共有等はしっかりと行いたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	2	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	7	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	2	2	・子ども支援部会等には積極的に参加をしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		1	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	3	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		1	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	6	・現在はコロナ禍のため開催出来ていない。今後は開催を検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			
	35	個人情報に十分注意しているか	8	1		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	7	・現在はコロナ禍のため開催出来ていない。今後は開催を検討していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	4	1	・各マニュアルは整備は出来ているが、保護者に周知する機会がない。問い合わせがあれば都度対応はしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1		・1年に1回の避難訓練を行っている。今後は回数を増やしていきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			・法人全体として、1年に1回は必ず研修会を開催している。その他に各部門で適時に研修を開催している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1	1	・身体拘束を行うに至るまでに、職員間で話し合いを行い、せざるを得ない状況とその時の方法等を決めて、保護者に必ずお伝えして了承を得るようにしている。サービス記録にも記載して、保護者の了承の記名、押印をして頂いている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3		・利用開始時及び変更があった場合は、保護者に提出をお願いして対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			・ヒヤリハット報告書を作成し、職員全員に回覧している。再発防止のため検討会も開催している。